

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

平成 13 年 5 月 16 日

— 日立半導体技術情報 —

前略、下記日立マイクロコンピュータ技術情報をお送り致しますので、御検討よろしくお願ひ申し上げます。

〒 100-0004
 東京都千代田区大手町 2 丁目 6 番 2 号
 (日本ビル)
 TEL (03)5201-5022 (ダイヤルイン)
 株式会社 日立製作所 半導体グループ システムソリューション技術部

題 目	H8/3664F E10T エミュレータ使用上の注意		発行番号	TN-EML-063A	
			分 類	1. 仕様変更 2. ドキュメント訂正追加等 ③ 使用上の注意事項	
適用 製品	H8/3664F E10T エミュレータ 型名: HS3664TCM01H 型名: HS3664TCI01H および H8/3664F マイコン	対象ロット等	関連 資料		有効期限
		H8/3664F HDI V1.04 以前 HD64F3664 の 全ロット			永年
<p>H8/3664F E10T において下記の使用上の注意事項がございます。本内容をご配慮の上、ご使用くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p><u>1. 不具合内容</u> H8/3664F E10T エミュレータ (HS3664TCM01H および HS3664TCI01H) でエミュレーション中に、A/D 変換器の割込みを有効にした状態でブレークが発生した場合、エミュレータが暴走することがあります。ただし、本現象は H8/3664F マイコン (HD64F3664) がエミュレーション状態にあるときのみ発生しますので、E10T エミュレータを接続しない状態であれば、お客様のプログラムは正常に動作します。</p> <p><u>2. 原因</u> H8/3664F マイコン内部の回路の不具合で、ブレークした後のエミュレータ制御プログラムが実行できなくなる状態が発生してしまう為。</p> <p><u>3. 対策</u> 上記のように、現状は E10T エミュレータで A/D 変換器の割込みを使用したデバッグは行なえません。対策スケジュールについては以下のとおりです。</p> <p style="padding-left: 2em;">・ H8/3664F E10T の HDI (Version 1.05) で対策いたします。(3 月初旬よりファイルを Web で配布予定)</p> <p>別途 H8/3664F マイコンについても不具合対策を予定しておりますが、上記 HDI (Version 1.05) は、対策前の H8/3664F マイコンと対策後の H8/3664F マイコン両方に対応しております。 また、E6000 等の ICE (エバチップを使用したもの) や、モニタデバッグ等では問題なくご使用いただけます。</p> <p><u>4. お客様のデバッグ日程上、問題がある場合</u> (SS 技) にご連絡ください。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> <p>HDI: Hitachi Debugging Interface</p>					